
子宮内妊娠、部位不明妊娠、hCG、hCG 比、生存妊娠、非生存妊娠 1

48 時間間隔で血中 hCG を 2 回測定しその比を調べたところ、児の生存が得られなかった子宮内妊娠に比べ、児の生存が確認された子宮内妊娠において有意に高い値が得られた。この hCG 比を指標に予後不明な子宮内妊娠例において児の生存が得られるか否か予測することができる。

The hCG ratio can predict the ultimate viability of the intrauterine pregnancies of uncertain viability in the pregnancy of unknown location population

Tommaso Bignardi, George Condous, Dalya Alhamdan, Emma Kirk, Ben Van Calster, Sabine Van Huffel, Dirk Timmerman, and Tom Bourne

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 1964-1967

【文献番号】o01200 (子宮外妊娠、部位不明妊娠、内外同時妊娠)

妊娠第 1 三半期、trisomy、スクリーニング、NT、PAPP-A、血中 free hCG 2

21 trisomy の妊娠第 1 三半期のスクリーニングにおいて、全体の偽陽性率を 0.1% 上昇させることによって 13 trisomy および 18 trisomy の児の検知率を最大 95% まで上昇させることができる。

Screening for trisomies 21, 18 and 13 by maternal age, fetal nuchal translucency, fetal heart rate, free E₂-hCG and pregnancy-associated plasma protein-A

Karl O. Kagan, Dave Wright, Catalina Valencia, Nerea Maiz, and Kypros H. Nicolaides

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 1968-1975

【文献番号】o09200 (染色体異常、出生前診断、遺伝相談)

凍結保存、vitrification、緩慢凍結、分割期胚、胚発育能、ピルビン酸取込 5

分割期胚を vitrification によって凍結保存した方が緩慢凍結法より生存率が高く、胚盤胞へ到達する割合も高いという結果が得られたが、これは vitrification の方が胚の代謝にネガティブな影響をもたらす割合が低いということを示していると思われる。vitrification で分割期胚を凍結保存し融解後移植することによって良好な妊娠率が得られる。このような結果から考え vitrification は細胞に対し損傷を与える割合が低く、従来の緩慢凍結法よりも効果的な方法であると考えられる。

A randomized controlled study of human Day 3 embryo cryopreservation by slow freezing or vitrification: vitrification is associated with higher survival, metabolism and blastocyst formation

B. Balaban, B. Urman, B. Ata, A. Isiklar, M.G. Larman, R. Hamilton, and D.K. Gardner

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 1976-1982

【文献番号】r05101 (凍結法、緩慢凍結法、vitrification)

前核期胚、IVF、画像診断、コンピュータ分析、半自動分析 6

ヒトの前核期胚を詳細に、また客観的に分析するためにコンピュータを利用した装置を利用した。コンピュータを利用した分析法によって、ヒトの前核期胚の形態的特性を検知し胚の優劣を判定することができる。

Quantitative morphometrical characterization of human pronuclear zygotes

A. Beuchat, P. Thevenaz, M. Unser, T. Ebner, A. Senn, F. Urner, M. Germond, and C.O.S. Sorzano

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 1983-1992

【文献番号】r02100 (卵の質、胚の質、卵巣反応性、胚評価法、metabolonic screening)

着床、胚盤胞、蛋白プロフィール 11

着床しなかった胚盤胞が得られた培養液と着床した胚盤胞が得られた培養液を比較した場合、蛋白分子のプロフィールに差異が認められることから、これを指標に非侵襲的に胚盤胞の生存能力を診断することができるのではないかとと思われる。

Comparative protein-profile analysis of implanted versus non-implanted human blastocysts

Francisco Dominguez, Blanca Gadea, Francisco J. Esteban, Jose Antonio Horcajadas, Antonio Pellicer, and Carlos Simon

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 1993-2000

【文献番号】r02100 (卵の質、胚の質、卵巣反応性、胚評価法、metabolonic screening)

G-CSF、卵胞液、着床能、ART、サイトカイン、ケモカイン	1 2
卵胞液中の cytokine/chemokine レベルはその卵胞から採取された卵から得られた胚の発育能や着床能と相関する。卵胞液中の G-CSF は卵とその後の移植すべき胚を選別し着床能を予測するための非侵襲的なバイオマーカーとなる可能性がある。	
Cytokines and chemokines in follicular fluids and potential of the corresponding embryo: the role of granulocyte colony-stimulating factor N. Ledee, R. Lombroso, L. Lombardelli, J. Selva, S. Dubanchet, G. Chaouat, F. Frankenne, J.M. Foidart, E. Maggi, S. Romagnani, Y. Ville, and M.-P. Piccinni Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2001-2009	
【文献番号】r02100 (卵の質、胚の質、卵巣反応性、胚評価法、metabolomic screening)	
hCG、体外成熟、採卵、PCOS、臨床成績	1 4
未熟卵を採取し体外成熟を試みる場合、hCG 投与から採卵までの時間を 35 時間から 38 時間へ延長することによって in vivo における卵の成熟を促進し、また体外成熟によって成熟卵が得られる割合が上昇する。また、hCG 投与後 38 時間で採卵することによって妊娠率の向上も期待できる。	
A 38 h interval between hCG priming and oocyte retrieval increases in vivo and in vitro oocyte maturation rate in programmed IVM cycles Weon-Young Son, Jin-Tae Chung, Ri-Cheng Chian, Belen Herrero, Ezgi Demirtas, Shai Elizur, Yariv Gidoni, Camille Sylvestre, Nicola Dean, and Seang Lin Tan Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2010-2016	
【文献番号】r05200 (未熟卵、体外成熟)	
子宮内膜症、炎症反応、抗 TNF- monoclonal 抗体、無作為対照試験	1 7
抗 TNF- monoclonal 抗体を投与したとしても深部子宮内膜症に関わる疼痛の改善に有効性は認められず、臨床症状の改善は placebo 効果によるものと思われる。術後には疼痛は 20% 以下に低下した。	
Anti-TNF- treatment for deep endometriosis-associated pain: a randomized placebo-controlled trial P.R. Koninckx, M. Craessaerts, D. Timmerman, F. Cornillie, and S. Kennedy Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2017-2023	
【文献番号】r11200 (子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)	
danazol、腺筋症、動物モデル、IUD	1 8
danazol を含有する IUD を子宮腺筋症を有するマウスに使用することによって子宮腺筋症の縮小を図ることができる。このような臨床効果をヒトによって確認する必要がある。	
Evaluation of the efficacy of a danazol-loaded intrauterine contraceptive device on adenomyosis in an ICR mouse model Xinmei Zhang, Hong Yuan, Lin Deng, Fuqiang Hu, Junyan Ma, and Jun Lin Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2024-2030	
【文献番号】r11100 (子宮筋腫、子宮腫瘍、子宮腺筋症)	
胞状奇胎、双胎妊娠、雄性起源、染色体、対立遺伝子	2 0
2 倍体胞状奇胎と正常胎児からなる双胎妊娠の大部分は単一の卵に 1 個あるいは複数の精子が進入して受精が成立した個体から発生したものと考えられる。このようなメカニズムによって双胎妊娠において 3 倍体の胞状奇胎よりも 2 倍体の胞状奇胎がはるかに頻度が高いことを説明ができる。	
Twin pregnancies with diploid hydatidiform mole and co-existing normal fetus may originate from one oocyte Isa Niemann, Lars Bolund, and Lone Sundé Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2031-2035	
【文献番号】o03820 (絨毛性腫瘍、胞状奇胎、絨毛癌)	
IVF、単一胚移植、意思決定、多胎妊娠	2 1
IVF に携わる専門家と患者において選択的単一胚移植の導入を躊躇するいくつかの要因が認められる。このような要因が意思決定にどのような影響を与えるか検討する必要がある。	
Why don't we perform elective single embryo transfer? A qualitative study among IVF patients and professionals A.M. van Peperstraten, W.L.D.M. Nelen, R.P.M.G Hermens, L. Jansen, E. Scheenjes, D.D.M. Braat, R.P.T.M. Grol, and J.A.M. Kremer Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2036-2042	
【文献番号】r01700 (胚移植、移植法、単一胚移植、凍結融解胚移植)	

男性不妊、精管切除術、再吻合術、TESE、MESA、費用対効果 2 2

精管切除後の無精子症患者における治療法として、間接費用も含めた費用対効果からみると精管再吻合術が経皮的 TESE や MESA より優れている。すべての治療法の絶対費用効果は調査期間を通じ改善してきているが、それぞれの施設によって異なる。

A decision analysis of treatments for obstructive azoospermia
R. Lee, P.S. Li, M. Goldstein, C. Tanrikut, G. Schattman, and P.N. Schlegel
Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2043-2049

【文献番号】r03200 (TESE、MESA、PESA、精巣精子)

IVF、脱落、mild stimulation、ストレス 2 3

IVF において脱落率を低下させることが IVF の有用性を高め、費用対効果を高めることにもなる。脱落に関わる重要な要因として治療に関わる負担が挙げられる。mild IVF (GnRH antagonist protocol) を採用し、患者の治療に対する見通しについて適切な対応をとることによって、脱落率を低下させることができると考えられる。

Why do couples drop-out from IVF treatment? A prospective cohort study
M.F.G. Verberg, M.J.C. Eijkemans, E.M.E.W. Heijnen, F.J. Broekmans, C. de Klerk, B.C.J.M. Fauser, and N.S. Macklon
Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2050-2055

【文献番号】r01200 (調節卵巣過剰刺激、mild stimulation、friendly IVF)

IVF、抑鬱、不安、精神障害 2 5

気分障害は IVF を受ける女性および男性のいずれにもよく認められるが、精神障害を伴った患者の大部分は適切な診断や治療を受けていない。

Prevalence of psychiatric disorders in infertile women and men undergoing in vitro fertilization treatment
H. Volgsten, A. Skoog Svanberg, L. Ekselius, O. Lundkvist, and I. Sundstrom Poromaa
Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2056-2063

【文献番号】r13100 (不妊、心理、ストレス、育児、夫婦関係、親子関係)

PCOS、不妊、抑鬱、QOL、性的満足度 2 6

PCOS は心理社会的、また、情動に関わる問題の主要なリスク因子である。少なくとも今回の調査の対象となった PCOS 患者において、不妊そのものは心理的な問題の主要なリスク因子ではないと思われる。

Psychological implications of infertility in women with polycystic ovary syndrome
S. Tan, S. Hahn, S. Benson, O.E. Janssen, T. Dietz, R. Kimmig, J. Hesse-Hussain, K. Mann, M. Schedlowski, P.C. Arck, and S. Elsenbruch
Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2064-2071

【文献番号】r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症)

mifepristone、乳腺、上皮細胞、増殖、needle aspiration 2 8

閉経前の女性において乳房の上皮細胞の増殖を mifepristone は抑制することから考え、避妊の目的やその他の婦人科疾患の治療のために mifepristone を用いることは有益性があると考えられる。ホルモン補充療法を受けている閉経後の女性における mifepristone の抗増殖作用に関しても検討する必要がある。

The effect of mifepristone on breast cell proliferation in premenopausal women evaluated through fine needle aspiration cytology
M. Engman, L. Skoog, G. Soderqvist, and K. Gemzell-Danielsson
Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2072-2079

【文献番号】r12400 (ホルモン療法、生殖医療、リスク、発癌)

胚発育、マウス、加齢、抗酸化能、赤血球、活性酸素 2 9

胚培養の際に赤血球を添加することによって、加齢が胚に与えるネガティブな影響が抑制され、胚発育が促され胚盤胞形成率も高まることがマウスの実験で明らかとなった。

Erythrocytes counteract the negative effects of female ageing on mouse preimplantation embryo development and blastocyst formation
Rie Fukuhara, Shunsaku Fujii, Rika Nakamura, Ei Yuzawa, Hidetaka Kimura, Atsushi Fukui, and Hideki Mizunuma
Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2080-2085

【文献番号】r01600 (媒精、精子選別、胚培養、胚発育)

精巣上体、 α -defensin、HEL-75、抗菌作用、生体防御 3 1

HEL-75 は精巣上体に発現する新しい α -defensin で生体防御に重要な役割を演じている可能性がある。

Cloning and identification of a novel sperm binding protein, HEL-75, with antibacterial activity and expressed in the human epididymis

Y.Q. Lin, J.Y. Li, H.Y. Wang, J. Liu, C.L. Zhang, W.T. Wang, J. Liu, N. Li, and S.H. Jin

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2086-2094

【文献番号】r06300 (精液検査、精子形態、運動率、先体反応、受精能、酸化ストレス、抗酸化能)

insulin 感受性、中心肥満、glucose、体脂肪 3 2

PCOS 患者においては insulin sensitivity index は低値を示し、痩せの PCOS 患者においては躯幹 / 末梢脂肪比の上昇が認められるが、このような状態は insulin sensitivity index の低下と関わっている可能性がある。glucose に対する急性 insulin 反応は肥満に伴って上昇するが、肥満群とやせ群において insulin の感受性は適切に維持され、細胞は適切に適応しているものと思われる。

Obesity, body composition and metabolic disturbances in polycystic ovary syndrome

Pernille Fog Svendsen, Lisbeth Nilas, Kirsten Nørgaard, Jens-Erik Beck Jensen, and Sten Madsbad

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2113-2121

【文献番号】r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症)

PCOS、anti-Mullerian hormone (AMH)、卵胞液、顆粒膜 3 5

PCOS 群においてはコントロール群に比較し卵胞液中 anti-Mullerian hormone (AMH) が有意な上昇を示し、これが血中の AMH のレベルの上昇をもたらしているのではないかと考えられる。単に卵胞数の増加が PCOS 患者における血中 AMH レベルの上昇に関わっているわけではない。PCOS 患者においては卵胞に固有の異常が認められそれが卵胞発育を障害している可能性もある。

Anti-Mullerian hormone is increased in follicular fluid from unstimulated ovaries in women with polycystic ovary syndrome

M. Das, D.J. Gillott, E. Saridogan, and O. Djahanbakhch

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2122-2126

【文献番号】r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症)

PCOS、心血管障害、血管内皮機能、高 androgen 血症、metformin 3 6

正常 insulin レベルを有する PCOS 患者に metformin を投与することによって心血管系のリスクのマーカーともなる血管の反応性の改善が得られる。metformin によるこのような作用はホルモンの変化が関わっているのではないかと考えられる。血管内皮の機能には高 androgen 血症がネガティブな影響を与えている可能性がある。しかし、metformin の血管内皮に対する直接作用についても排除することはできない。

Metformin improves endothelial function in normoinsulinemic PCOS patients: a new prospective

D. Romualdi, B. Costantini, L. Selvaggi, M. Giuliani, F. Cristello, F. Macrì, A. Bompiani, A. Lanzone, and M. Guido

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2127-2133

【文献番号】r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症)

PCOS、自然流産、不妊、稀発月経、多毛 3 6

自己申告によって稀発月経あるいは多毛があると報告した女性においては、妊孕性が低下し、しばしば不妊を訴えるものが多い。しかし、これらの異常所見を認めないものと比べ少なくとも 1 度の分娩を経験するものの割合は変わらず、自然流産のリスクの上昇も認められない。

Fecundability and spontaneous abortions in women with self-reported oligo-amenorrhea and/or hirsutism: Northern Finland Birth Cohort 1966 Study

R. Koivunen, A. Pouta, S. Franks, H. Martikainen, U. Sovio, A-L. Hartikainen, M.I. McCarthy, A. Ruokonen, A. Bloigu, M-R. Järvelin, and L. Morin-Papunen

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2134-2139

【文献番号】r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症)

HIV、妊娠、不妊 3 7

ヨーロッパにおいて HIV 感染は児の希望のレベル、あるいは妊娠の意思決定に影響は与えていないと思われる。

Reproductive experience of HIV-infected women living in Europe

Simona Fiore, Isabelle Heard, Claire Thorne, Valeria Savasi, Oriol Coll, Ruslan Malyuta, Tomasz Niemiec, Pasquale Martinnelli, Cecilia Tibaldi, and Marie-Louise Newell

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2140-2144

【文献番号】o12221 (妊娠合併症、歯周病、生活習慣、嗜好品、薬剤、環境汚染、薬物中毒、HIV)

多胎妊娠、母体年齢、早産、低出生体重児、臨床成績	39
--------------------------------	----

25 ~ 29 歳で双胎に至った初産婦と比べ、35 歳以上の初産婦で双胎に至ったものにおいては周産期において良好な結果を得る割合が上昇する。

Perinatal outcome of twin pregnancies in women of advanced age

Ilse Delbaere, Hans Verstraelen, Sylvie Goetgeluk, Guy Martens, Catherine Derom, Dirk De Bacquer, Guy De Backer, and Marleen Temmerman

Hum Reprod. 2008 Sep;23(9): 2145-2150

【文献番号】o07300 (多胎妊娠関連事項)